

平成25年度木津川市一般会計 補正予算第3号について（概要）

総務部財政課

平成25年度補正予算第3号は、国や府の制度改正への対応や、制度を活用した施策の充実を図るための予算、また予算の執行計画や財源計画の見直し、その他緊急性の高いものや次年度以降に備えた予算を計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	276億	973万4,000円
補正額	1億6,165万6,000円	(0.6%増)
補正後	277億7,139万円	

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

固定資産税 1億4,000万円増

◎地方交付税

普通交付税 1,940万6,000円増

◎国庫支出金

公立学校施設整備費国庫負担金 6,066万6,000円増

学校施設環境改善交付金 2億6,122万6,000円増

◎府支出金

京都府自殺対策事業補助金 110万円

地域包括ケア総合交付金 223万6,000円

野生鳥獣被害総合対策事業費府補助金 943万4,000円増

◎市債

山城支所整備事業債	2,840万円増
防災行政無線整備事業債	8,740万円増
小学校校舎増築事業債	△4,860万円減
木津中学校改築事業債	△9,120万円減

【主な歳出】

◎国や府の制度改正への対応

子ども・子育て新システム事業	43万9,000円増
予防接種事業	予算の組替

◎制度を活用した施策の充実

自殺予防対策	106万円
地域包括ケア総合交付金事業	223万7,000円
京力農場プラン作成事業	225万円増
有害鳥獣対策事業	1,350万円増
木造耐震診断事業	24万円増

◎予算執行計画の見直し

山城支所整備事業	3,409万9,000円増
木津川アートプレイベントの開催	143万9,000円増
防災行政無線整備事業	8,742万3,000円増

◎次年度以降に備えて

本庁舎5階フロアの改修	220万5,000円
小中学校児童生徒数増加対応改修・備品購入等	1,712万2,000円増
山城支所増築工事費（債務負担行為限度額）	7,600万円増
防災行政無線整備事業（債務負担行為限度額）	1,500万円増

◎緊急事案対応

職員健康相談	47万円
放課後児童クラブ環境整備	198万5,000円増

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
所 管	市長公室 人事秘書課					
事 業	37	職員労務管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	8,419		226		1,884	6,309
補 正 額	470					470
補 正 後	8,889		226		1,884	6,779
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	健康相談委託料:470千円皆増 産業カウンセラーを活用し、メンタルヘルス不調による長期病気休務後に復職した職員のカウンセリング及び所属長へのフォローアップに関する指導を行い、長期病気休務の再発防止を図る。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	臨時職員の雇用及び職員の健康管理のための健康診断等を実施する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
所 管	総務部 総務課					
事 業	85	庁舎管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	81,267				500	80,767
補 正 額	2,205					2,205
補 正 後	83,472				500	82,972
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	庁舎改修工事費:2,205千円皆増 手狭な議会事務局事務室の拡張と正副議長室のより効率的な活用に伴う改修を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	環境に優しい庁舎という方針の基、組織全体で経費削減、省エネに取り組む。					

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	支所及び出張所費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3455	山城支所整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間	平成22年度～平成26年度			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	118,894				86,700	30,000 2,194
補 正 額	34,099				28,400	5,699
補 正 後	152,993				115,100	30,000 7,893
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	建築確認申請手数料:105千円増(210千円) 設計委託料:5,404千円増(11,100千円) 山城支所整備工事費: 28,590千円増(138,077千円) 旧山城支所庁舎の3階増築部分を解体し、別館新築の延べ床面積を160㎡から320㎡に変更する。					
主 な 特 定 財 源	山城支所庁舎整備事業債:28,400千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	山城支所の整備を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	577	社会福祉庶務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 とともに支えあう地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	3,594			1,855		1,739
補 正 額	1,060			1,100		△ 40
補 正 後	4,654			2,955		1,699
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	自殺予防事業委託料:1,000千円皆増 施設使用料:60千円皆増 自殺予防のための対策として、講師を招いて講演会の開催などを行う。					
主 な 特 定 財 源	京都府自殺対策事業補助金:1,100千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	社会福祉推進のための庶務事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	国民健康保険費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	989	国民健康保険特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支えあう地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	297,634	20,184	135,563			141,887
補 正 額	16,405					16,405
補 正 後	314,039	20,184	135,563			158,292
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	国民健康保険特別会計繰出金:16,405千円増(314,039千円) 平成24年度国民健康保険特別会計繰出金の精算に伴い出産育児一時金及び財政安定化支援のための追加繰出などを行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	国民健康保険特別会計への繰出金事業					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	介護保険費
所 管	保健福祉部 高齢介護課					
事 業	3500	地域包括ケア総合交付金事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支えあう地域福祉の充実					
事 業 期 間	平成23年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	2,237		2,236			1
補 正 後	2,237		2,236			1
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【地域包括支援センター業務委託に係るシステム移設事業】 市内に4か所ある圏域のうち1圏域にモデル的に地域包括支援センター業務を委託して新たな地域包括支援センターを立ち上げる予定であり、現在使用している地域包括支援センターシステムを移設する。(地域包括支援センターシステム関連委託料:525千円) 【木津川市高齢者サービス発信事業】 前年度に作成した木津川市高齢者サービスガイドブックをホームページに掲載するためPDF作成、配布用冊子の印刷を行う。(データ作成業務委託料:126千円、印刷製本費:462千円) 【木津川市認知症支援多職種ネットワーク構築事業】 医療・介護・警察・消防など多職種での顔の見える関係づくりや、徘徊模擬訓練を活用した知識の普及啓発、さらに報告会を開催する中で徘徊のリスクのある方に対して登録事業・介護保険事業所による見守り隊登録事業へとつなげ、多職種間でのネットワークを構築する。(消耗品費:671千円、庁用備品購入費:452千円、通信運搬費:1千円)					
主な特定財源	地域包括ケア総合交付金:2,236千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	京都式地域包括ケアシステムを推進する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	3559	子ども・子育て新システム事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	2,817					2,817
補正額	439					439
補正後	3,256					3,256
補正予算額の 主な内訳	子ども・子育て会議委員報酬:402千円皆増 費用弁償:37千円皆増 子ども・子育て会議を設置し、幼保一体化等に向けた検討を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	子ども・子育て関連3法に基づき幼児期の子どもへの質の高い教育・保育の提供や、待機児童の解消などを柱とする総合的な子育て施策を目指す。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	保健福祉部 子育て支援課					
事 業	1217	放課後児童健全育成事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	62,481		29,020		18,118	15,343
補正額	1,985					1,985
補正後	64,466		29,020		18,118	17,328
補正予算額の 主な内訳	環境整備工事費:1,985千円皆増 放課後児童クラブの環境改善を図るため、相楽台児童クラブ及び梅美台児童クラブにトイレ等を増設する。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
所 管	保健福祉部 健康推進課					
事 業	1305	予防接種事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支えあう地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	211,628		6,936			204,692
補正額						
補正後	211,628		6,936			204,692
補正予算額の 主な内訳	医薬材料費:49,455千円増(103,933千円) 予防接種委託料:27,790千円増(92,029千円) 予防接種助成費:△77,245千円減(1,082千円) ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチンの予防接種が4月から定期接種となったことによる予算の組替					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	市民の疾病予防及び公衆衛生の向上を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	生活環境部 まち美化推進課			クリーンセンター建設推進室		
事 業	1481	クリーンセンター整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事業期間	平成22年度～平成29年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,154,444	8,100		1,004,000	100,000	42,344
補正額	△ 30,456			△ 30,500		44
補正後	1,123,988	8,100		973,500	100,000	42,388
補正予算額の 主な内訳	敷地造成等整備工事費:△4,736千円減(915,264千円) 伊賀市環境保全負担金:3,132千円皆増 土地購入費:△29,198千円減(128,442千円) 水道加入分担金:336千円皆増 検査手数料:10千円皆増 クリーンセンターの敷地造成工事に伴う廃棄物処理を当初は大阪湾フェニックスセンターで行う予定であったが、伊賀市にある民間業者で処分する方が安価になる見込みであることから補正を行う。その他、土地購入費の精算に伴う減額など。					
主な特定財源	クリーンセンター整備事業債:△30,500千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	人口増に伴うごみ量の増加、打越台環境センターの老朽化等により新たなクリーンセンターの早期の建設・稼働が必要となっている。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	建設部 農政課					
事 業	3534	京力農場プラン作成事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間	平成24年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	13,749		13,695			54
補正額	2,250		2,250			
補正後	15,999		15,945			54
補正予算額の 主な内訳	青年就農給付金:2,250千円増(15,375千円) 加茂町大野山際地区において京力農場プランを作成し、家族経営体1件の新規就農を支援する。					
主な特定財源	新規就農確保事業費府補助金:2,250千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	それぞれの集落において話し合いを行い、集落が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン(京力農場プラン)」を作成する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
所 管	建設部 農政課					
事 業	3483	有害鳥獣対策事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	13,254		7,028		600	5,626
補正額	13,500		9,434			4,066
補正後	26,754		16,462		600	9,692
補正予算額の 主な内訳	有害鳥獣防護柵原材料費:△1,850千円減(100千円) 木津川市有害鳥獣対策協議会負担金:15,350千円増(17,673千円) ニホンザル被害が加茂町地域及び山城町地域に多発している。また、梅谷地区への出没も確認されたことから、行動範囲が拡大傾向にあり、鹿背山地区へ侵入した場合、特産の柿に甚大な被害が発生するため、木津川市有害鳥獣対策協議会において、梅谷地区及び加茂町瓶原地区の広域防護柵の設置などを行う。					
主な特定財源	野生鳥獣被害総合対策事業費府補助金:9,434千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	農林作物を食い荒らす野生鳥獣を捕獲して、被害を軽減することにより、農林作物の生産安定化を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	生活環境部 観光商工課					
事 業	1705	観光振興事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章2【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	25,247					25,247
補正額	1,439					1,439
補正後	26,686					26,686
補正予算額の 主な内訳	観光振興事業委託料:1,439千円増(18,658千円) 木津川アートプロジェクト検証委員会の検証結果が3月にまとめ、100年の邂逅をテーマとした木津川アート2014へ向けたイベントや参加を希望する作家向けに空間探しツアーなどを行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び 提案の経緯	来訪者へのサービス、観光トイレの管理、観光協会等とおした事業の実施により観光の振興を図る。					
市民参加 の状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	土木費	項	土木管理費	目	建築指導費
所 管	総務部 総務課			危機管理室		
事 業	3270	木造耐震診断事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	480	240	120			120
補正額	240	120	60			60
補正後	720	360	180			180
補正予算額の 主な内訳	木造耐震診断委託料:240千円増(720千円) 木造耐震診断委託料として当初予算で10件分を計上したが、申込み多数であったため5件分を追加計上する。					
主な特定財源	住宅・建築物安全ストック形成事業費国庫補助金:120千円 建築物耐震診断事業費府補助金:60千円					
政策を必要とする 背景及び 提案の経緯	地震に強いまちづくりを推進する。					
市民参加 の状況	事業内容を分かり易く周知する。					
将来にわたる 効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 総務課			危機管理室		
事 業	3513	防災行政無線整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	99,643			99,600		43
補 正 額	87,423			87,400		23
補 正 後	187,066			187,000		66
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	防災行政無線設置工事費:87,423千円増(184,163千円) 設計による工事費の増及び平成25年度支出を出来高払いから40%の前金払に変更するため所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	防災行政無線整備事業債:87,400千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	市内全域にデジタル方式同報系防災行政無線を整備する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課			教育施設整備室		
事 業	2033	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	581,780	72,198	3,000	214,200	242,400	49,982
補 正 額	2,567	60,666		△ 48,600		△ 9,499
補 正 後	584,347	132,864	3,000	165,600	242,400	40,483
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:2,000千円増(6,992千円) 環境整備工事費:567千円増(59,605千円) 各小学校の修繕及びクラス数の増加が見込まれる相楽小学校普通教室改修工事					
主 な 特 定 財 源	公立学校施設整備費国庫負担金:60,666千円 小学校校舎増築事業債:△48,600千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2041	相楽小学校管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	14,527					14,527
補正額	2,155					2,155
補正後	16,682					16,682
補正予算額の 主な内訳	消耗品費:81千円増(2,254千円) 学校備品購入費:2,074千円増(2,503千円) 平成26年度から1クラス増が見込まれるため学校備品等の購入を行う。また、体育館の放送設備が老朽化により不調であるため更新する。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	小学校の管理運営					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2057	梅美台小学校管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	19,514					19,514
補正額	3,329					3,329
補正後	22,843					22,843
補正予算額の 主な内訳	事務機器等賃借料:130千円皆増 コピー機リース料:202千円増(444千円) 学校備品購入費:2,997千円増(3,297千円) 平成26年度において、クラス数の増加に伴い、教職員の増加が見込まれ第2職員室を設けることから、学校備品の購入等を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	小学校の管理運営					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2589	州見台小学校管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	17,086					17,086
補正額	4,665					4,665
補正後	21,751					21,751
補正予算額の 主な内訳	学校備品購入費:4,665千円増(5,179千円) 平成26年度から1クラス増が見込まれるため学校備品の購入を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	小学校の管理運営					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2097	相楽小学校教育振興事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,781					1,781
補正額	81					81
補正後	1,862					1,862
補正予算額の 主な内訳	教材用備品購入費:81千円増(533千円) 教室増設に伴う教材用備品購入費					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	地域や学校の実態を十分配慮した教育目標を設定し、家庭や地域から信頼される学校づくりを目指す。					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課		教育施設整備室			
事 業	2157	施設管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	16,290				360	15,930
補正額	2,000	1,837		3,600		△ 3,437
補正後	18,290	1,837		3,600	360	12,493
補正予算額の 主な内訳	修繕料:2,000千円増(6,500千円) 各中学校の修繕料					
主な特定財源	学校施設環境改善交付金:1,837千円 中学校改修事業債:3,600千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	中学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2165	木津第二中学校管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	18,360					18,360
補正額	1,297					1,297
補正後	19,657					19,657
補正予算額の 主な内訳	コピー機リース料:202千円増(216千円) 学校備品購入費:1,095千円増(1,693千円) 平成26年度から1クラス増が見込まれるため学校備品の購入などを行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	中学校の管理運営					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3466	木津南中学校管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成23年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	19,807					19,807
補正額	5,230					5,230
補正後	25,037					25,037
補正予算額の 主な内訳	学校備品購入費:5,230千円増(5,430千円) 平成26年度から2クラス増が見込まれるため学校備品の購入を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	中学校の管理運営					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校建設費
所 管	教育部 学校教育課 教育施設整備室					
事 業	3544	木津中学校改築事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度～平成27年度			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,392,608	139,403		899,500	340,000	13,705
補正額	53	259,389		△ 91,200	△ 311,390	143,254
補正後	1,392,661	398,792		808,300	28,610	156,959
補正予算額の 主な内訳	検査手数料:53千円増(73千円) 排水設備検査手数料					
主な特定財源	学校施設環境改善交付金:259,389千円 木津中学校改築事業債:△91,200千円 公共施設等整備基金繰入金: △311,390千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	校舎等の耐震化及び木津中央地区の使用収益開始による生徒数の増加に対応するため、木津中学校を全面的 に改築する。					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						